

陽光学院
川崎市中原区木月 2-2-28
<http://www.yokogakuin.co.jp/>

陽光通信

平成23年 1月号

Tel : 044-433-2553

Fax : 044-411-5675

緊急連絡先 : 090-4126-4352

知識は裏切らない

「娘が『明日は7時半に起きて勉強する!』って言っていました」「帰って少し休んだらすぐに机に向かってます。何時に寝てるのか私も分からないんです」こんな言葉を、中3生のお母さんから聞くようになった。
授業中の様子からも、みんなのスイッチが入り始めたことがわかる。

今、中3のみんなにはかなりの量の課題を出しているよね。

- ①入試(予想)問題……………1教科50分。5教科ある日はこれだけで5時間近くかかる。
- ②翌日の小テストの勉強…漢字40問、重要構文30、単語テスト、歴史用語40個。
さらに歴史&地理カードなどの暗記がある子も。
- ③入試対策テキスト…………英『サミングアップ』、数『県トレ』、国『文法のまとめ』、理『実戦 Do』、社会『オリテキ』。私立第一志望の子には『難関私国公立高校対策問題集』も追加。

多いときは、1日でこれだけの量をやらなきゃいけない。

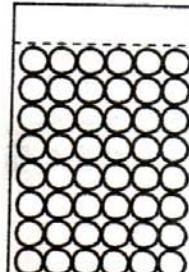
スピードのある子でも、6時間は間違いないかかる量だ。

じっくり取り組む子だったら、8時間をゆうに越えるだろう。

くわえて、冬休みは塾の授業も1時から6時まで毎日ある。

塾で勉強、帰って勉強、起きても勉強、そしてまた塾へ……その繰り返し。

これが今の中3生の生活だ。



A君

キツイのは分かっている。

でも、それを受験ギリギリまで続けることが、合格に近づくただ一つの方法だ。

右の図を見てほしい。

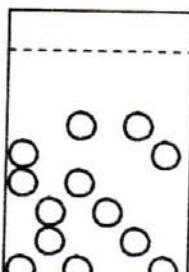
A君は、頭の中に知識がすき間なくぎっしりとつめ込まれている状態だ。

ここまでしっかりと積み上げられれば、受験当日、運に頼る必要はない。

実力通りの力が出せれば合格だ。

それに対してB君の知識はスカスカで、あちこち抜け落ちてしまっている。

実力が合格ラインまで届いてないので、あとはまぐれが起こることを祈るしかない。



B君

「走った距離は裏切らない」

アテネオリンピックで金メダルをとったマラソンランナー、野口みづきさんの言葉だ。

受験だって同じだよ。

「学んだ知識は裏切らない」

最後の最後、不安やプレッシャーから君を救ってくれるのは、積み重ねた知識だ。

もちろん君を合格ラインまで押し上げてくれるのも、ね。

さあ、ラストスパートだ。

最後まで全力で、がんばろう。(菅野)

▼算数の勉強について

コンクールでは、みんな80点以上をとることができてとてもうれしく思います。見直しをていねいにする子、時間のかかりそうな計算は後回しにしてからじっくり考える子、などそれぞれのテストに対する取り組み方を発見できました。良いところは継続して、悪いところは少しずつ修正できるように言い聞かせていきます。テストではわり算のひっさんが新しく出題されましたが、何度も練習してきてくれたようで、とても高い正答率でした。

1月は、引き続きわり算のひっさんと文章題を中心に授業をおこなっていきます。（奥）

▼国語の勉強について

冬期講習は寒い中、元気に通塾してくれました。宿題も全員きちんとできています、漢字テストもみんな合格です。前半の漢字や知識の勉強では、質問がたくさんありました。「たとえ」を使って説明するだけでなく、子供たちにも例文を作ってもらいました。後半の文章題では「問い合わせ」が何を聞いているのかを意識させながら勉強を進めました。これからも質問がたくさんある授業をしていきます。もうひとつ、言葉は使ってこそ頭に残ります。3年生のみんな、新しい言葉をいっぱい使おうね。（池田）

今月の本棚

『14歳からのお金の話』 池上 彰 著（マガジンハウス 1260円）



～内容紹介(表紙帯より)～

「世の中の不思議を、お金から考える」
1000円札は「千円」と書いてあるけれど、よく考えてみるとただの紙切れです。
あなたが勝手に「千円」と書いた紙を作っても、それはお金になりません。
それが、「日本銀行券」と印刷してあると、みんながお金として使うのです。不思議ですね。

大晦日の夜はテレビを見て過ごしたご家庭も多いんじゃないでしょうか。昨年は「紅白歌合戦」や「お笑い」、「格闘技」といった番組とともに、池上彰さんの「学べるニュース」も放送されていました。大晦日の夜にニュースの解説番組を6時間半も、しかも生放送で年越しまで！まさに去年の池上さんの大活躍を象徴するような番組でした。その池上さん、もともと経済専門の仕事をしていたわけではありません。若い頃は捜査一課担当の、殺人事件や災害を取材する記者だったのです。ただ大学は経済学部だったので、その勉強を取材の合間にコツコツと続けていたそうです。夜回りの刑事が帰ってくるのを待ちながら、経済関連の本を読み込む毎日。それが思わず形で今、こうして役に立っている。「学んだ知識は裏切らない」をまさに実践してきた人だと思います。

さて、今回ご紹介するのは池上さんの『14歳からのお金の話』です。「なぜお金ができたのか」から始まって、次々とお金にまつわる不思議を解き明かしていきます。タイトルに『14歳からの』とあるように、わかりやすくするために工夫があちこちにされています。左右の見開きで1テーマ。キーワードには全てふりがな。そしてページ右側の4コマまんが。そのページの内容がまんがでも表現されているので「ああ、そういうことね！」と納得しやすいのです。もちろん「需要と供給」や「円高と円安」などの経済用語についても、池上さんならではの的を射た解説がされています。特に、最終章は中学生にはぜひ読んでほしいと思います。「働くとは人を喜ばせること。そこに人は生きがいを感じる」池上さんの仕事に対する信念に触ることができます。（菅野）

1. 公立前期試験＆私立推薦 面接練習(中3)

日程：講習明け～試験前日まで何度も

今年も中3生の面接練習を実施します。事前によく聞かれる質問をピックアップした用紙を配りますので自分なりの受け答えを考えておいてくださいね。もちろん入室から退室まで、お辞儀の仕方を含めてみっちりやります。公立の前期選抜を受験する生徒は「自己PR書」の下書き原稿を持ってきてください。それをもとに面接練習を行います。しっかりと受け答えができるまで何度もやります。昨年は平均で2回～3回、もっとも多い子で6回もありました。これで受験が終わる子もいます。最後まで力一杯やりきりましょう。

今月の入試スケジュール

▼公立前期選抜

1／18(火)～20(木)	募集期間
1／25(火)・26(水)	面接・その他検査
2／1(火)	合格発表

▼私立推薦

1／22(土)～	試験日
1／23(日)～	合格発表

※私立は高校によって出願、試験、合格発表の日程が異なります。

2. 全県模試(3SS全員&3T希望者)

日程：1／9(日) 会場：てくのかわさき(溝ノ口)

神奈川県公立高校受験に的を絞った模擬テストの最終回です。このテストの結果が志望校を選択する際の大きな判断材料になります。本番と同じ気持ちで臨みましょうね。

3. 学力診断テスト(中学部)

日程：1／13(木)…1SS・2SS 1／14(金)…1T・2T・3T

冬期講習のまとめのテストになります。3Tの生徒はこれが最後の模擬テストです。配布する『ポケゼミ』をやりきって試験に臨もう！

4. コンクール(小学部)

日程：1／26(水)～1／31(月)

覚えるものが中心のテストです。練習プリントは2週間前には配布します。教科ごとの日程や範囲も一緒に配ります。さあ、100点目指してがんばろう！

今月の宿題&小テスト 達成状況優秀者(中学部)

1T 西谷悠(100%)	2SS 池田みのり(98%)
1SS 高木詩織(98%)	2T 宮内玲奈(94%)
1T 池上雄介(92%)	2T 中野早紀子(92%)
1SS 今井麻優子(90%)	

※3年生は多くの子が90%を越えているので
掲載していません。

▼ 4年生 「算数について」

冬期講習中に予習シリーズ4年下のテキストが終了します。講習明けは4年生のまとめとして総復習に時間をかけます。総復習テキストが遅れぎみの場合には授業の中でも扱い、最後の1問までやらせます。普段授業で使っている青テキの基本問題などでやり残しがある場合も、同様です。

勉強していく上で一番大切なことは、宿題などのやるべきことをきちんと最後までやりきることです。手をつけたからそれでいいやという逃げの気持ちを絶対に持たないで下さい。その妥協する気持ちがいつのまにか癖になってしまい、考え続けることや努力し続けることを身体がかつてに拒否するようになってしまいます。今は無理してでも完璧を目指す子になりましょう。いつの間にか身体にそれが染み付きます。(山崎)

▼ 5年生 「新学年に向けて」

冬期講習の国語は過去問を使って勉強しています。女子校の問題は読みやすく設問の良いものが多いので読解力をきたえられます。男子校は抽象的な言葉が多い難解な文章や、社会時評が多い傾向にあるので語彙(ごい)力や一般教養が重要になります。まずは女子校の問題を優先して解くことで、国語読解の基礎力につける計画です。

冬期講習の社会は、歴史の復習と地理の小テストをたくさん実施しました。受験の社会は各分野の融合問題が多いので、授業でもすでに分野横断的な問い合わせを多くしています。授業のやり方や宿題の内容、量などは徐々に入試を意識したものに変わりつつあります。気持ちの変化が起きるきっかけになればと思います。(池田)

▼ 6年生 「最後の1ヶ月」

入試まで残り1ヶ月をきりました。この1ヶ月間で、さらなる実力アップを図ります。12月までの首都圏模試や四谷合不合模試の結果に左右されることなく、志望校合格のために必要なことをやらせてていきます。入試問題を1日に各教科1回分ずつすすめ、総合力に磨きをかけます。1ヶ月で30回分解くことができます。入試問題以外の時間は、個々に必要なものを指定してやらせていきます。算数の基礎力がまだ安定しない子には、算数の青テキの単元別確認テストを入試まで繰り返します。理科では、苦手箇所のポイントチェックを、日をあけて何度もやらせてていきます。

勉強ができるようになるための特効薬はありません。地道に一つひとつ欠点をつぶしていくだけです。入試では満点は必要ありません。何点になるかは分かりませんが、そのときの合格最低点より1点でも多くとれば合格することができます。今はそこにたどり着くために、一歩ずつあわてることなく進めていきます。がんばりましょう。(山崎)

素敵な習い事

中学受験の魅力は大学進学実績や6年間にわたる教育内容などがあります。もう一つ加えていただきたいのが中学受験のための勉強、それ自体の価値です。受験勉強で身につく力は他の習い事と比較しても効果が大きいと思います。スポーツを習うことで心身をきたえ、協調性も養えるかもしれません。習字やピアノでは集中力が身につくというメリットもあります。

中学受験の勉強はどうでしょうか。勉強面では「思考力」や「整理して把握する力」、「判断力」などを、また精神面では「集中力」や「継続する力」などを身につけることができます。いろいろなことを勉強して経験して成長していく子供たちに必要な力です。

国語は大学入試と同じ出題文が出ることもあります。算数にいたっては公式を使わずに高校レベルの問題にチャレンジします。どれだけ頭を使っていることでしょうか、同時に思考力もきたえられています。理科や社会は膨大な量の暗記だけが大変なわけではありません。例えば社会の政治では、地方交付税交付金と国庫支出金の違いを記述させたりします。用語を覚えて、頭を使って整理して理解する。社会の仕組みを知る。このような勉強を数年間も取り組んで身につく力に、価値がありませんか？

結果だけではなく、その過程の勉強にも価値があるならば、お子様への関わりかたも結果主義の受験勉強とは異なるのではないでしょうか。また思考力が最も求められている中学受験では難しい問題が中心です。10分、15分と時間をかけじっくり考えて解く算数や、難解な文章を読み解いていく国語など努力がすぐに結果にななりません。

中学や高校での定期試験の場合は範囲が限定され、難易度も妥当なものがほとんどです。多くの科目で勉強量はある程度、結果に反映されます。努力と結果が比例しているなら、結果で評価することも可能です。しかし中学受験の問題の性質や難易度、お子様の年齢を考えると、模試や毎週の確認テストでさえ成績から評価をすることが適さないのです。点数が下がったから勉強方法が悪い、努力が足りないとは単純には考えられません。

勉強への取り組みや宿題を頑張っていることなどを褒めて下さい。努力ではなく結果を褒めることは注意が必要です。結果主義は、良い結果が出ないことで自分を責めたり、勉強意欲が失われたりします。勉強に波が生じやすいですし、不安感を植え付けてしまいます。勉強を空回りさせず、着実にコツコツと積み重ねる勉強が一番効率的です。そのための褒め方が大切です。安心感がなければ難問にチャレンジできません

間違えていい、結果で注意しない、努力する気持ちを褒めることで育ててください。努力ができて本番で力を発揮できるように。一人ひとりが今の力から最も成績を伸ばすにはどうすればいいか、中学受験は最高の習い事の一つだと思ってほしいのです。（池田）

入試情報

○中学入試

昭和女子大学付属昭和中学校（世田谷区 女子校 東急田園都市線 三軒茶屋駅下車 徒歩7分）

「目覚めたる婦人、正しき婦人、思慮ある力強き婦人」の育成を掲げ、人見圓吉が1920年に創立しました。「世の光となろう」の一言で示す建学の精神は、創立以来、受け継がれた大切な学園目標です。実践目標として「ワンランク上の学力と思考力、創造力を育む」、「国際的な視野で考えて行動する力を育む」があります。

数年前に文部科学省から英語教育で SELHi、国語教育で国語力向上モデル事業の指定校となるなど、先進的な取り組みを進めています。英語教育では中学2年生全員がアメリカのボストンキャンパスで海外研修を体験するボストンミッションがあります。その準備のための事前研究、帰国後のまとめ研究などを通じて、また、学園内にある外国人学校との交流会を通じて国際感覚を磨きます。総合学習では、個人研究の論文発表、朝の読書、3分間スピーチ、ボランティア活動などを通し、社会に役立つ自分の力を育んでいます。毎年、学年別に4泊5日の学寮研修があります。ここでは自然観察、遠足、遠泳、耕作、マナーなどを通じて、学年やクラスの絆を深め、豊かな人間性を育みます。

10年度の卒業生の82%が4年制大学に進学しています。学校側は他大進学を奨励していますが、まだ、半数以上の卒業生が併設の昭和女子大学に進学している現状です。飛び級制度がありますので、高校2年終了時に昭和女子大学に進学する生徒も30%程度います。その子たちは21歳で大学を卒業し、同級生とは1年早く社会に出ることができます。社会人の1年先輩になれるわけです。（山崎）

○高校入試

大学入試 勉強時間と学力の関係について

今回は大学受験についてのデータをご紹介します。以下は河合塾がOBやOGに行ったアンケート結果をまとめたものです。勉強時間と学力の関係がみてとれます。

Q 1学期(夏休み前)の勉強時間は1日平均どれくらいでしたか？

<平日:授業のある日>

上位 | □□□・□□□・□□□・□□ (3.9時間)

中位 | □□□・□□□・□□□・□ (3.6時間)

下位 | □□□・□□□・□□□ (3.0時間)

<休日:授業のない日>

上位 | □□□・□□□・□□□・□□□・□□□・□□□・□□ (6.9時間)

中位 | □□□・□□□・□□□・□□□・□□□・□□ (5.9時間)

下位 | □□□・□□□・□□□・□□□・□□ (4.9時間)

※秋の時点での学力レベル別

上位…偏差値 57.5以上／中位…偏差値 45.0～57.4／下位…偏差値 44.9以下

※学校や予備校の授業時間は除いた勉強時間

グラフから「できる子ほど勉強している」という現実がわかります。休日では上位層と下位層で2時間もの差がついています。また、2学期以降の勉強時間の調査では、どの層も2時間ほど勉強時間が増えるという結果がでていました。上位層は夏休み以降、平日で6時間、休日で9時間の勉強を毎日続けているということです。大学入試は易しくなったと言われますが、ある程度以上の大学を目指すのであれば、まだまだこれだけの勉強が必要です。もちろん、大学入試は小、中学生のみんなにとってまだ先の話です。それでも今の自分の勉強時間とくらべることで「まだまだ自分にはできるんだな」と感じてもらえれば、と思います。（菅野）

職員室から

今年度からヘリオスでは新しく始めたことがあります。それは「授業報告書」を、毎日すべての先生に書いてもらうこと。担当した授業の進度や宿題、小テストの結果などはもちろんですが、それに加えて「生徒メモ」の欄も設けてあります。その日、気になった生徒について最低2人は挙げてもらい、その状況を記入してもらうのです。



びっしり書きこまれています

『12月〇日 A君 点数は取れているが、基礎が整理しきれていない。授業後に個別に説明。もっと量をこなすことが必要』

『12月〇日 Bさん 苦手な立体图形では、三平方の定理を使った(ア)の問題が正解できるようになった。点数も良かったので自信になってほしい』

これらの報告書をもとに、授業後その先生と私でミーティングをします。たとえばA君だったら、どこでつまずいているのか、どうすればもっとよくなるのかを話し合います。そして、そこで決めた改善策をすぐに実行します。残してフォローしたり、追加で宿題を出したり、時には面談をしたり……。

この時間は子どもたちの学力アップにつながっているのはもちろんのこと、先生にとってもかなりのプラスになっています。1対1のミーティングでは、私からいろいろ突っ込まれます。「いつそれに気づいたのか」「どんな状況でとなるのか」「どうすればよくなるのか」メモにない生徒についてもどんどん私は聞いています。結果、先生たちの観察力や、判断力、問題解決能力などがずいぶん上がっていると感じます。また、私自身このミーティングを通して、他教科の様子をすぐに知ることができます。残してフォローしたり、追加で宿題を出したり、時には面談をしたり……。

このようによいことづくめの「授業報告書」ですが、時間はかなりかかってしまいます。たとえば火曜日は6人の先生と授業後にミーティングをします。1人の先生と短くても10分、長いときは30分以上話をないので、日付が変わってから塾を出るようになりました。それでもこの「授業報告書」、ヘリオスにとってはすでに欠かせないものになっています。4月からすべての先生が1日も欠かさずに書き続けてきたため、かなりの量がファイルされています。奥先生のファイルなどは、もうはしきれそうなほどです。「授業報告書」、もちろん今後も続けていきます。(菅野)

スタッフ四方山(よもやま)話



ある日、妻が知人からもらって来た果物を見てびっくり! 見た目はグレープフルーツそっくりでも、驚くのはその大きさ。バーボンほどもあるその果物には「晩白柚(ばんじゆ)」なる名前のシールが。早速ネットで調べてみると、ミカン科でザボンの一品種であることがわかりました。切ってみると皮は分厚く、さわやかな柑橘系の香りが広がります。それほど酸味があるわけではないので食べやすく、口いっぱいの果肉のつぶつぶが楽しい食感でした。年明け早々、めずらしくておいしい経験ができました。(菅野)



思い出の削り器

製図用のペンは替え芯が太いこと、専用の削り器を使うことが普通のシャーペンとは違います。写真はそのための削り器。均一な幅の線を引くために学生時代は常に指先でペンを回転させながら線を引いていました。この削り器は私が建築の勉強をしていた学生時代に使っていたモノです。これで削っていたペン、今は赤の替え芯を入れて塾での丸つけに使っています。「がんばったね!」という気持ちをこめて、削らずに太くて大きい丸を子どもたちにつけています。(池田)



1月の予定表

※ウイング関係は中面をご覧下さい。

		飛鳥	ヘリオス	
日	曜	小学部	小学部	中学部
1	土	冬期休講		
2	日	小6正月特訓授業		中3正月特訓授業
3	月	小6正月特訓授業		中3正月特訓授業
4	火			
5	水			
6	木			
7	金			
8	土	確認テスト(小5・6) Jジム 小4中入試模試(14:40~)		中3サタデージム
9	日	小6特訓授業⑥		全県模試(3SS+3T希望者)
10	月	小6特訓授業⑦		祝休
11	火			
12	水			
13	木			学力診断テスト(1SS・2SS)
14	金			学力診断テスト(1T・2T・3T)
15	土	確認テスト(小5・6) Jジム		中3サタデージム
16	日	小6特訓授業⑧ 小5首都圏模試④		中3日特⑤
17	月			
18	火			
19	水			
20	木			
21	金			
22	土	確認テスト(小6) Jジム		中3サタデージム
23	日	小6特訓授業⑨		中3日特⑥
24	月			
25	火			
26	水		コンクール	
27	木			
28	金			
29	土	確認テスト(小5・6) Jジム		中3サタデージム
30	日	小6特訓授業⑩		中3日特⑦
31	月			
2/1	火	入試のため休講		
2	水			
3	木			
4	金			
5	土	新年度開始		中3サタデージム
備考			1月23日(日) 英語検定試験 2月 6日(日) 漢字検定試験	